

キャリアデザイン	就職委員会
----------	-------

1. 授業のねらい・概要

当科目は就職活動を控えた 3 年生の必修科目である。大学生活において、3 年生は自らの生き方や働き方をデザインし、適職の選択を迫られる時期である。自己分析を通して自らの特質や価値観、自己資源や能力を認識し、生き方や職業についてのキャリア設計能力を修得してほしい。

また就職活動にあたって、社会で必要としている社会人基礎力、履歴書の作成方法等を理解し、就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得してほしい。

2. 授業の進め方

- ・自らの性格・特質や能力・資源を客観的に認識できるように、多くの講義回数で課題が出される。課題は指定の文書形式で作成し、期日までに提出すること。
- ・作成した文書は就活に必要なものであり、学生個人が保管し、就職活動に活用すること。
- ・授業をグループワーク形式で行うことがあるが、これはその作業を通して自らの考え方や生き方を相手に伝えて、検証する態度を養うことを目的としている。

3. 授業計画

1. キャリアリテラシー	9. 履歴書の作成：基本情報、経歴
2. 自己分析：自己の振り返りと現状理解	10. 履歴書の作成：自己紹介
3. 自己分析：強みと弱み、適職発見	11. S P I 演習
4. 自己分析：自己 P R 文の作成	12. 面接の基本マナー
5. 業界研究	13. 適性検査実践
6. ライフプランの作成	14. 企業研究：労働法を知る
7. チームワーク・コミュニケーション	15. 適性検査解説
8. エントリーシートの作成	

※ 上記の項目のうちのいくつかは、外部講師に講義の一部を委託して授業が行われることが予定されている。外部講師の都合により、講義回や教室の変更等がある場合も想定されるので、掲示板をよく見て対応してほしい。

4. 到達目標

就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得すること。

5. 準備学修に必要な時間、またはそれに準じる程度の具体的な学修内容

授業計画に基づいた項目について 30 分程度事前学習をしておくこと。

6. 成績評価の方法・基準

課題提出物、各テーマへの取り組み状況と受講態度などから総合して評価する。

7. テキスト・参考文献

参考文献：『キャリアデザイン概論』、財団法人雇用問題研究会

8. 受講上の留意事項

当科目は就職活動を間近に控えて、各講義とも就活に必要な知識やスキルを修得するための大切な内容を含んでいる。また、内容に連続性があるため毎回ともくれぐれも欠席しないこと。各講義で提出される課題は必ず作成して提出すること。